

第60回 講演会 池袋児童の村小学校と 子どもたちの軌跡

「教育は、一人ひとりの子どもたちがもっている多様な先天的、後天的な資質をできるだけ生かし、その能力をできるだけ伸ばし発展させ、個人的にも、社会的にも、幸福な、そして実り多い人生を送ることができるよう、社会的人間として成長することを助けるもの」とされています。にも拘らず、現在の学校は、多人数を相手に一斉授業をし、学力向上と競争を勝ち抜くための教育を続けており、このため学校嫌いの子や不登校の子どもたちが増えているのが実状です。

しかし、100年前大正期のわが国に自由で子どもの個性を徹底して大事にする理想的な教育を実際に行った学校がありました。池袋児童の村小学校です。では、この学校で学んだ子どもたちはどんな大人になりどんな人生を送ることになったのか。この学校の実際とそこで学んだ子どもたちの人生軌跡を検証することで現在の学校と教育のあり方を見直し再考する縁（よすが）とします。



講師 門脇 厚司氏

1940年 中国・青島市生まれ（山形県出身）。東京教育大学大学院博士課程修了。淑徳大学講師、日本経済新聞社勤務、東京教育大学助教授、筑波大学教授、筑波学院大学学長、美浦村教育長、つくば市教育長を経て、現在筑波大学名誉教授、筑波学院大学名誉教授。

専門は、教育社会学、青少年文化論。著書：『子どもの社会力』、『社会力を育てる』（ともに、岩波新書）、『日本教員社会史研究』（亜紀書房）など多数。最近著に『大正自由教育が育てた力—池袋児童の村小学校と子どもたちの軌跡』（岩波書店）がある。

日時

2022年11月5日(土)

12時45分 開場
13時～14時 講演
14時～14時10分 休憩
14時10分～14時40分 質疑応答
14時40分～16時 参加者との話し合い

会場

つくば市並木交流センター

つくば市並木4丁目2番地1

定員/資料代

約80名 200円(大人のみ)

お問い合わせ/申込

出来るだけE-mailでお願いします。

E-mail / 電話

藤原 fsatoshi@mail1.accsnet.ne.jp

090-5502-6322

松浦 matukan18@yahoo.co.jp

080-6562-1800

楽楽大学 2022年度『TSUKUBAを楽しもう』プロジェクトのこれまでとこれから・・・

第59回 7月3日(日)

『ロシア第2の都市サンクト・ペテルブルグ～そこで過ごした20余年から～』 山田実氏他

第61回 11月27日(日) 『鎌倉殿』と御家人八田知家』

糸賀茂男氏

第62回 2023年1月～2月 『万葉集の筑波山』出版記念講演

井坂敦実氏

第63回 2023年2月～3月 『ガマ口上の由来と実演』

森正治氏